

第2回放課後子どもひろばにかいどう外3施設  
指定管理者選定委員会 議事概要

1 日時

令和4年(2022年)7月7日(木) 午前10時から11時まで

2 場所

鎌倉商工会議所 102 会議室

3 出席委員

加藤委員長・松原副委員長・石見委員・大西委員・品川委員

4 事務局出席者

小林(青少年課長)・田中(青少年課青少年担当係長)・川村(青少年課青少年担当職員)・高橋(青少年課青少年担当職員)

5 協議等内容

(1) 申請書類の審査について

事務局から応募者5団体とも、募集要項に定める応募資格を満たしており、市税滞納がないことを確認していること、鎌倉市暴力団排除条例については確認中であることを報告した。

(2) 公開ヒアリングの実施方法について

事務局：例年、放課後かまくらっ子の指定管理候補者選定に係る第3回の選定委員会時には応募団体名を公開していたが、今回も同様で問題ないか。それとも非公開とした方がよいか。

委員：第3回選定委員会時には応募団体名を公開にて問題ないと考える。

事務局：ヒアリングの順番は応募書類提出時に実施するくじ引きで決定することとし、傍聴等に関しては、応募団体の傍聴は、各団体1人までとする。提案説明者の傍聴は、不可とし、会場への携帯電話等の持ち込み・使用は不可とする。途中退席も退室も認めない。また、新型コロナウイルスの感染対策として傍聴者の人数に制限をかけ、先着8名とする。

委員：ヒアリングの順番、傍聴者ともに問題ないと考える。

事務局：第1回選定委員会で協議し決定したとおり、今回の選定に係るテーマを【自発的に児童が参加したいと思う居場所としての放課後かまくらっ子の形成に指定管理者として取り組むこと。】として決定した。募集要項にも記載している。

このテーマに決定した背景として、アンケート調査の結果の中で、どうしてかまくらっ子に行っているかという質問に対し、「親が行ってこいと言ったから」、保護者側の意識としてどうして預けているかという質問に対して、「必要だから」という回答が多いことが課題としてあげられた。そのため、第1回選定委員会にて協議し、プレゼンテーマのキーワードを「自主的」とし、児童が自発的に参加したい居場所を実現させることができる指定管理者が選定できればと考える。

委員：自発的に児童が参加することを大事にしたいと考える。子どもが放課後かまくらっ子へ楽しみに参加することをどのように引き出すかということが一番大きなテーマとし、プレゼンテーションを行ってもらおう。

事務局：応募団体への質疑について、事務局としては、指定管理候補者の選定にあたり、各応募団体の考えを比較することが可能となるよう、各応募団体に対し共通の質問をしていただきたいと考えている。

委員長：まず、質疑を行う順番については、副委員長、品川委員、石見委員、委員長、大西委員という順で実施させていただきたい。副委員長は、「自発的」が今回のプレゼンテーションのテーマとなっており、日常のプログラムについての質問として、「基本理念に基づく事業の実施について」、「モニタリングに関して（子どもの声を反映できる計画となっているか。）」、品川委員は、学校でも様々な取り組みをしているため、「特別な配慮を必要とする児童への取り組みについて」、コロナ対応も含め安全性についての質問として、「危機管理体制について」、石見委員は「かまくらっ子について（保護者との連携）」、同世代のPTAの方にスタッフ希望の方も多くいるため、「スタッフの配置に関して」、「乳幼児の受け入れに関して」、委員長は、「コーディネーターとのコミュニケーション」、「スタッフの研修」、「ICT活用における放課後かまくらっ子の運営について」、加えて選定委員の質問等により気になった点があれば、質問する。大西委員は、「財務に関する質疑全般」をお願いしたい。

### (3) 質問回答書について

6団体より質問があり、既にホームページ上で回答していること、質問内容としては放課後かまくらっ子の利用実績や各かまくらっ子のスタッフ数、保護者会等の質問があったことについて報告した。

### (4) 応募団体の財務状況について

応募があった5団体について、大西委員から財務的な問題はないとの報告を受けた。

### (5) 指定管理者に係る採点基準について

採点基準は、全ての採点項目の合計 320 点のうち、6 割を最低基準として実施すること、当日は、応募団体を載せた採点表を用意し、既に提出されている応募資料と、プレゼンテーション及び質問ヒアリングの内容を総合的に評価し、採点を行うこととする。

(6) 第3回放課後子どもひろばにかいどう外3施設指定管理者選定委員会日程等について

7月21日(木)午前9時を委員の集合時間とすること、場所は、鎌倉商工会議所で行うこと、プレゼンテーション開始前に30分弱、各委員間で打ち合わせを行うことを決定した。

以上